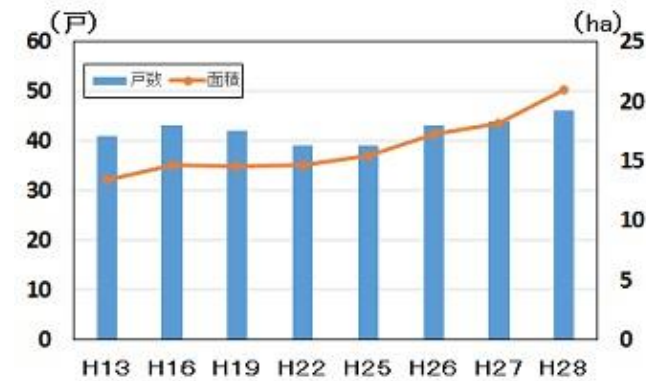


すごいっしょ！ひだか ~知ってる?!ひだかのピーマン~

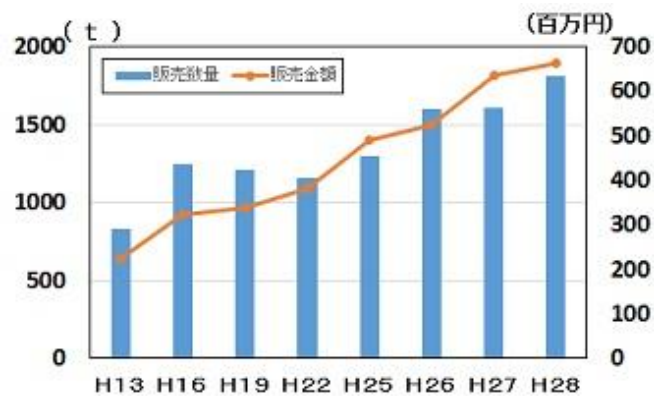
どんな産地なの？

新冠町は「ハイセイコー」や「キズナ」などの名馬を生産した馬産地ですが、実はピーマンの生産もすごいんです。

46戸の農家が、牧場で生産される良質な堆肥を使って土作りに力を入れ、高品質で味の良いピーマンづくりに取り組んでいます。そこで育ったピーマンは、JAにいかっぶの共同選果場で厳選され5月下旬から11月まで出荷が続きます。みずみずしく、甘みがあって炒め物には勿論、生で食べても美味しいのが特徴です。



ピーマンの栽培戸数と面積の推移(JAにいかっぶ調べ)



ピーマンの販売数量と販売金額の推移(JAにいかっぶ調べ)

産地になるまで!

にいかっぶピーマンは、昭和55年に5戸の農家で生産を始めました。当初は、栽培技術や経験が少なかったことから、九州まで訪問し、先進産地の技術を勉強してきました。また大きな気象災害も乗り越えて、現在では北海道ナン

バーワンの産地となりました。

近年では農外からピーマン農家を目指して新規就農された方々も仲間に加え、更なる産地拡大を目指しています。



JAによる共同選果



出荷を待つ にいかっぶピーマン



普及センターによる新規就農者への栽培支援